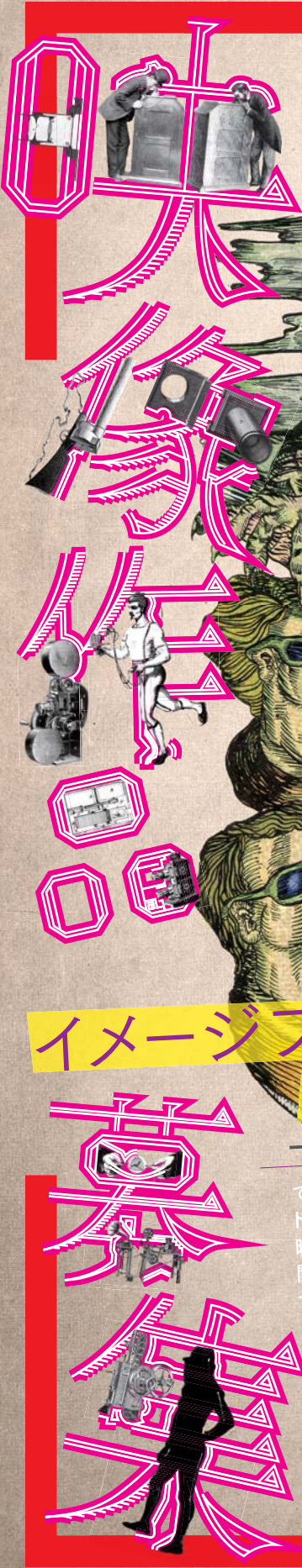


EXPERIMENTAL FILM / VIDEO
image forum
festival 2013



募集期間 受付開始

2012.12.20

2013.02.06

締切 *消印有効

イメージフォーラム・フェスティバル 2013 ジャパントゥモロウ [一般公募部門]

日本で最大規模の映像アートの祭典「イメージフォーラム・フェスティバル」では斬新な映像作品を募集します。実験映画、ドキュメンタリー、アニメーション、ドラマなどジャンルや方法、時間の制限は一切ありません。既成の概念を超える、映像表現の地平を切り拓く作品をお待ちしています。2013年ゴールデン・ウィーク開催の東京を皮切りに、京都、福岡、名古屋、横浜などでの開催を予定しています。詳しい会場、会期は決定次第Webで発表します。>>> imageforumfestival.com

テーマや時間、ジャンルは自由。
自分の才能を咲かせよう。

「イメージフォーラム・フェスティバル」とは？

→「イメージフォーラム・フェスティバル」とは作家性、芸術性、創造性の高い映像作品を世界中から集めて上映する映像アートの祭典です。1987年にスタートし本年度で27回目の開催となる日本最大規模の映像フェスティバルです。

ノミネートされると？

→1次審査を経て決定されるノミネート作品は、イメージフォーラム・フェスティバルで上映されます。さらに、海外の映画祭やメディアアート・フェスティバルなどにおける選考対象作品としてイメージフォーラムが推薦します。



近年のノミネート作品の海外上映歴

* 主要なもの

- ▷『へいたいがっこう』| 伊藤早耶 → 2012年 バンクーバー国際映画祭
- ▷『よもすがら』| 嶺豪一 → 2012年 バンクーバー国際映画祭 ▷『人の島』 → 2012年 バンクーバー国際映画祭
- ▷『みちゆき温泉編』| 谷口亮 → 2012年 バンクーバー国際映画祭
- ▷『私の痕跡』| 永岡大輔 → 2011年 バンクーバー国際映画祭、2011年 ローザンヌ・フィルム&ミュージックフェスティバル、2012年 ロッテルダム国際映画祭 ▷『ホリデイ』| 平野遼 → 2011年 ローザンヌ・フィルム&ミュージックフェスティバル ▷『ガクセイプロレスラー』| 今成夢人 → 2010年 バンクーバー国際映画祭 ▷『Experiment for Animated Graphic Score』| 吉田悠 → 2010年 バンクーバー国際映画祭 ▷『family』| 山田園子 → 2010年 ロッテルダム国際映画祭

審査総評

→アニメーションから、ドキュメンタリー、ドラマまで、表現の形式も内容も幅が広く、審査するにあたっては、まずその比較に苦しみました。しかし、若い人たちが自分ならではの表現を開拓する試行錯誤に挑んでいることがよく見えてきました。

大賞に選ばれた『きりはじめて、はなをむすぶ。』は、アナログとデジタルのコンビネーションが見事に構造化されていて、今後の活躍を期待させる点で最も高い評価を得ました。寺山修司賞の『へいたいがっこう』は、ビジュアル的にもストーリー的にも独特で、緊迫感にみちた世界を作っていました。未分化で無防備とさえいえますが、見る側に問いを突きつけた作品だと思います。優秀賞の『そう』は、石を切り出すという実際の作業から、通常動かないものが動くというアニメーションの根源的な快楽を見事に表現していました。同じ優秀賞の『FU嶽三十六景』は、フジフィルムのシングル8を富士山の象徴的イメージと関連づけながら展開するユニークな内容で、シングル8というメディアがなくなっていくまさに今の時代を考えさせる作品になっていました。最後に、『わたしたちは 洗車を | 旅行がしたい』は、フォーカスやモニターージュなど斬新で完成度の高いカメラワークや編集と、現代の通信機器を通したミスコミュニケーションの鮮やかな対比が際立っていました。入賞作品は以上の5作品ですが、審査会では興味深い多くの作品が議論の対象に上がり、文字通り、白熱して意見の応酬が続きました。惜しくも受賞をのがしたみなさんの今後の活躍を期待しています。

2012年度 受賞作品

▷ 大賞



▷ 寺山修司賞



▷ 優秀賞



▷ 優秀賞



▷ 優秀賞



▷ 観客賞

- ▷『加藤くんからのメッセージ』| 綿毛 (東京、横浜)
- ▷『FU嶽三十六景』| 金谷祐希 (京都、福岡)
- ▷『そう』| 木村達人 (名古屋)

2012年度 最終審査員 *50音順・敬称略

- ▷ 石田尚志 = 画家、映像作家
- 四方幸子 = キュレーター
- ヨハン・ラーフ = 映像作家 / オーストリア

2013年度 最終審査員 *50音順・敬称略

- ▷ 決定次第ウェブサイトで発表します。

.....
.....

作品募集 要項

「イメージフォーラム・フェスティバル」とは

→ 作家性、芸術性、創造性の高い映像作品を世界中から集めて上映する映像アートの祭典です。

名称

イメージフォーラム・フェスティバル 2013

目的

日本国内、国外から集めた創造的で新しい映像作品を紹介し、豊かな映像文化の発展と普及を図ることを目的とします。

募集期間

2012年12月20日(木)から2013年2月6日(水)まで *消印有効

募集部門

ジャパン・トゥモロウ(一般公募部門)

応募資格・方法

- 1_ 2012年1月以降に制作されたフィルムまたはビデオ作品。
- 2_ 出品者の資格・国籍は問いません。ただし国内からの応募に限ります。
- 3_ 一人につき何点応募しても構いません。ただし、1点ずつ独立したテープ、ディスク、フィルムの形態で応募して下さい。作品に直接関係のない映像・音声は入れないで下さい。
- 4_ 応募用紙に必要事項を記入して、作品と共に提出して下さい。応募用紙は1作品につき1枚ずつ記入して下さい。
- 5_ 応募作品はフェスティバル事務局へ直接持参、もしくは郵送して下さい。作品を受け付けた時点で受付票を発行します。
- 6_ 1点につき、1,000円の出品料が必要です。郵送で応募する場合は、切手で1,000円分を同封してください。作品を持参される方は、現金もしくは切手でお支払いください。

応募作品の形態

時間・テーマは自由。ただし既に商業的な上映、放映、販売、インターネット配信などがなされている作品は原則として選考対象外となります。

- 1_ フィルム:8mm、16mm作品。音のある作品は原則としてフィルムに録音して下さい。(審査用限りプレビュー・ビデオでも可)
- 2_ ビデオ:DV、HDV、DVD、Blu-ray作品。必ずコピーで応募して下さい。DVDはDVD-video(家庭用DVDプレーヤーで再生可能な形式)でお送りください。データDVDは受付できません。
- 3_ その他:多面映像、インスタレーションなどの特殊映写・展示作品は、審査の際に簡略化して見る場合がありますので、図面・写真などの資料を添えて下さい。展示に必要な機材は作者の持ち込みになります。また、物理的に上映・展示が不可能と思われる作品に関しては選考対象外になることがあります。

著作権の処理

作品は作者または応募者が著作権を有しているものに限り。また、作品に固定された著作物(音楽、写真、映像など)に関しては作者または応募者が著作権を有しているか、もしくは作者または応募者が応募に際して著作権者の許諾を得ているものに限り。

審査の進行

第一次審査の結果は、2013年3月中旬までに発表します。審査を通過した作品(約15本)は、国内、海外の多彩な招待作品とともに、受賞ノミネート作品として本フェスティバルで上映されます。最終審査は東京開催中に行なわれ、受賞5作品を発表します。

賞・上映

以下の賞が授与されます。

- ▷ **大賞** …………… 1点 [賞金30万円 | 大賞楯 | 賞状]
- ▷ **寺山修司賞** …… 1点 [賞金20万円 | 賞状]
- ▷ **優秀賞** …………… 3点 [賞金各10万円 | 賞状]

ノミネート全作品は、イメージフォーラム・フェスティバル 2013で上映されます。さらに、国内の巡回展及び海外の映画祭やメディアアート・フェスティバルなどにおける選考対象作品としてイメージフォーラムが推薦いたします。

応募作品の管理・返却

ノミネート、受賞に至らなかった全てのビデオ作品ならびにフィルム作品のプレビュー・テープは返却いたしません。必ずコピーをご応募ください。8mm、16mmフィルム作品は、審査終了後に返却します。この場合送料は出品者の負担となりますが、費用は返却前にお知らせします。

作品の上映・保管には万全をもってあたりますが、不測の事故などによる損傷については責任を負いかねます。

応募作品の使用

ノミネート作品は、本フェスティバルに関連する広報用に、無償で使用、複製できるものとし、当該スチル写真に関しても、応募者から提供を受けられない場合は無償で作成、使用できるものとします。また、本フェスティバルに関連する国内、国外での使用に関しても同様に使用できるものとします。

応募作品の上映の権利

- 1_ 大賞以下受賞作品は、各賞発表後から2014年3月31日まで、イメージフォーラム・フェスティバル 2013 事務局が管理し、同事務局に上映の独占権があります。
- 2_ ノミネート全作品は、ノミネート通知後、イメージフォーラム・フェスティバル 2013の全会期の終了時まではイメージフォーラム・フェスティバル事務局に使用の優先権があり、この間に作者が使用する場合は同事務局に了承を得るものとします。ノミネート全作品中の受賞作品は各賞発表後以降に上記□の規定に基づきます。

応募先・問い合わせ

イメージフォーラム・フェスティバル 2013 事務局 = 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-2
Tel: 03-5766-0116 | Fax: 03-5466-0054 | imageforumfestival.com | info@imageforum.co.jp